

IT部門のためのIoT活用講座（4119046）

大きな可能性を秘めるIoT（Internet of Things、モノのインターネット）、製造業や流通業、サービス業など様々な業種で生産性向上や売上増加を実現しつつあります。しかしその一方で、IoT自体の概念が広く、実際にどのように活用すればいいのかわかっている企業も多いのが実態です。IT部門として自社のIoTのビジネス活用企画を支援するために、どんな技術的な観点や注意点が必要なのか、IoTを活用した現場業務の効率化・コスト削減、生産性の向上や売上増などを実現した様々な事例から迫り、IoTを使ったビジネス設計の習得を目指します。

開催日時	2019年12月6日(金) 18:00~17:00
カテゴリ	事業戦略策定・事業戦略評価 15戦略策定・15戦略評価 15企画・15企画評価 15活用 テキスト
講師	高橋新之 氏 （株式会社デジタルグロースアカデミア 執行役員） 所属系コンサルティング・ファーム出身。その後、株式会社チェンジに参画し、人材開発サービス事業を統括。現在は、新たにビッグデータ事業を立ち上げ、データサイエンティスト育成事業やビッグデータ・IoT活用コンサルティングに注力する。また、日本初のビッグデータに特化したオンラインマガジン『ビッグデータマガジン』の編集長を兼務する。著書に、「選民としてのビッグデータ 最速解を導き、成果につなげる 8つのルール」（2015年：日本実業出版）がある。
参加費	JUAS会員/ITC：33,000円 一般：42,000円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【受講権利回数1回】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋区本町2丁目ビル2階）
対象	今後社内でIoTを活用したいが、具体的なイメージがつかめない情報システム部門の方 現場でのIoT活用企画に参画予定の情報システム部門の方 詳細
開催形式	講義、グループ演習
定員	20名
IT活用時間	6

主な内容

前半でIoTについて概観を把握し、「IoTに至る情報システムの流れ」「IoTで用いられる機能」「役割と価値の考え方」「必要な技術やセキュリティに代表される注意点」などを網羅的に紹介していきます。

後半は、IoT活用に関する多くの事例を中心におさえるべきポイントや自社展開の視点でのヒントを講師が伝えてまいります。

最後には、社内でIoTを活用したITソリューションを提案できるようにフレームワークを用いた実践的な演習を行います。

〇●受講者の声〇●

- ・事例が多く知りたいことを知ることができた。テキストは写真・図表が見やすく、簡潔で、説明に集中するのにバランスがよかった。
 - ・講師の話は聞きやすく、時間配分が適切だった。
 - ・基礎的な情報から事例までまとまっていて分かりやすかった。情報ソースも書いていただいているので、あとから情報も確認しやすい。
 - ・豊富な事例紹介のみならず、IoTの概説から検討すべきポイントまで体系的に学ぶことができた。
 - ・IoTの基本的説明から実例を交えた説明をしていただき、大変理解しやすかった。また、他の参加者の発想が大変刺激的となった。
 - ・IoT分野全体について多くの情報を知ることができ知識が深まりました。業務に応用できる
- ☒ アイデアも思いつきました。
- ・自身の調査でみつからなかったIoTの事例を得られた。

<学習のゴール>

- ・今後、自社でIoTを活用する上で具体的なイメージが湧くようになる。
- ・IoTやセンサーソリューションを活用した改善や効率化を進められるようになる。
- ・IT部門としてのIoTとの関わり方を理解し、取り組み案を考えられるようになる。

<内容>

第一部：IoT概説

- IoTとは
- IoT活用の枠組み
【演習】IoTでできることを考える
- IoTが生み出すデータの価値
- IoT活用の課題

第二部：IoT活用事例

- マーケティング／セールス領域におけるIoT活用
- 製造領域におけるIoT活用
- その他の領域におけるIoT活用（エネルギーマネジメント、ヘルスケア、農業など）

8. IT部門のIoT活用案

【演習】情報システム部門としてできること